

# 保育所と小学校の統合

～地域力による保育・教育～



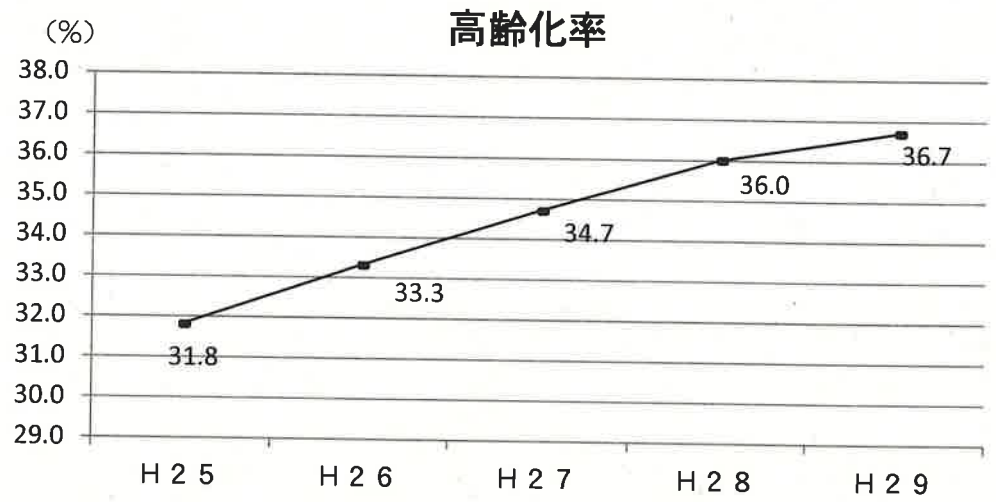
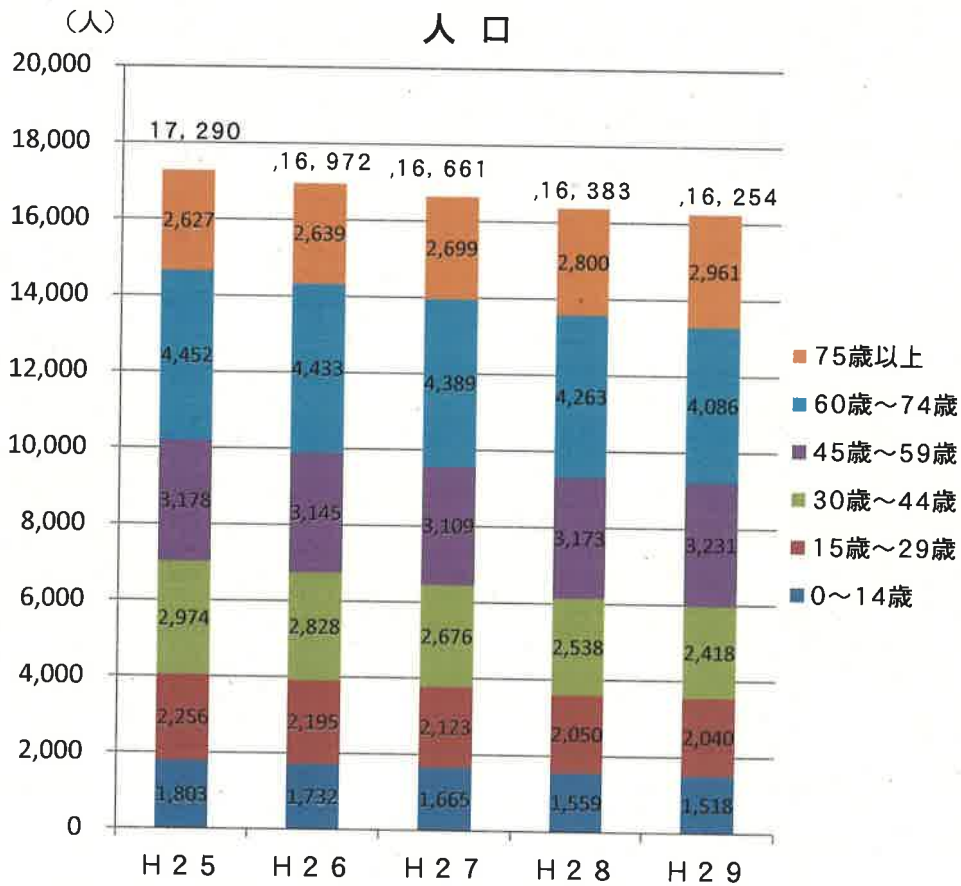
みさっきー



みさきーちゃん

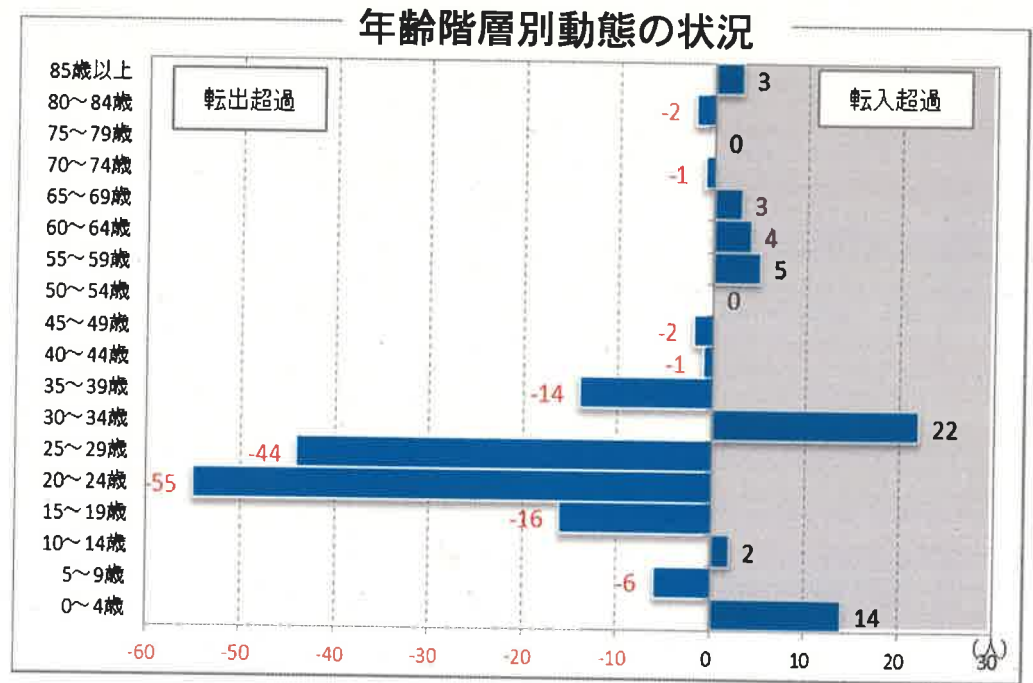
大阪府泉南郡岬町

# 岬町の現状



産業構造 (人)

産業	人数	割合
第一次	182	2.6%
第二次	1,548	22.2%
第三次	5,247	75.2%



# 深日港-洲本港 社会実験運航

平成29年6月25日より9月下旬まで 毎日運航



片道料金  
大人(中学生以上) 1,500円  
小人(小学生) 500円  
小学生未満の幼児乗料  
※その他各欄あり

## 時刻表

深日発	洲本発	洲本発	深日発
8:30	9:25	9:40	10:35
11:40	12:35	13:00	13:55
15:00	15:55	16:30	17:25
18:00	18:55	19:10	20:05

- 片道約55分
- 定員約70名
- 旅行バッグで  
自転車も乗料



お問い合わせ先:

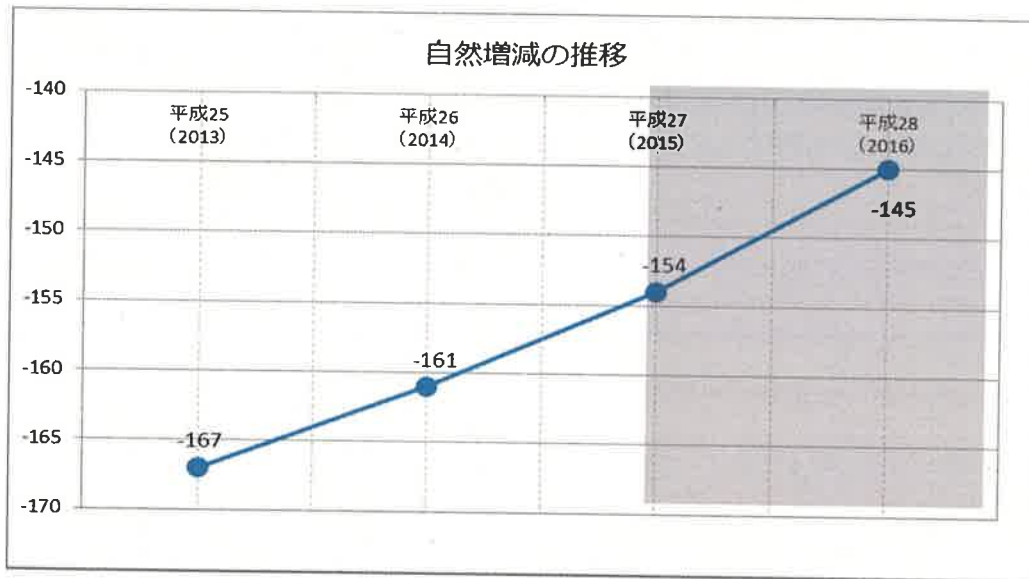
町町まちづくり戦略室 秋葉 雅也担当 ■大阪府東淀川区堺本町2000-1 TEL: 072-492-2728  
洲本市企画情報課企画課 交通・航路対策係 ■茨城町本本町3-4-10 TEL: 0799-24-7614

## 道の駅みさき 「夢灯台」

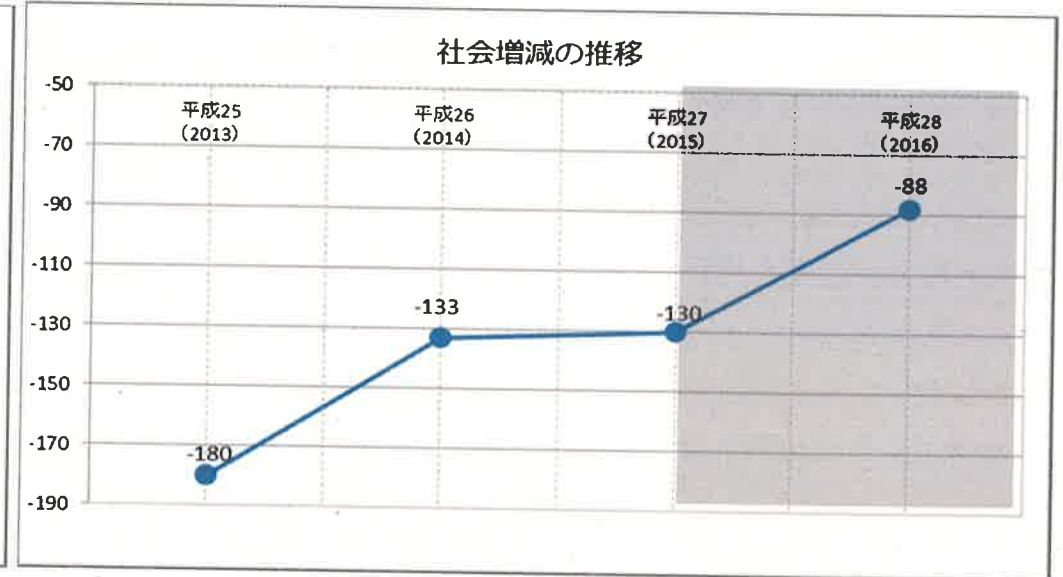


# 人口動態の状況

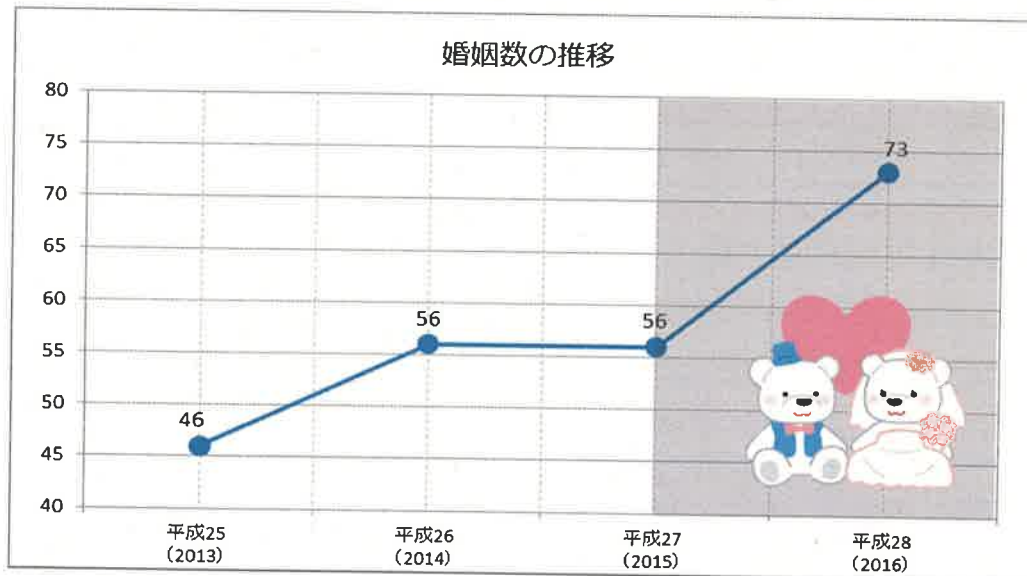
## ◆自然増減の推移◆

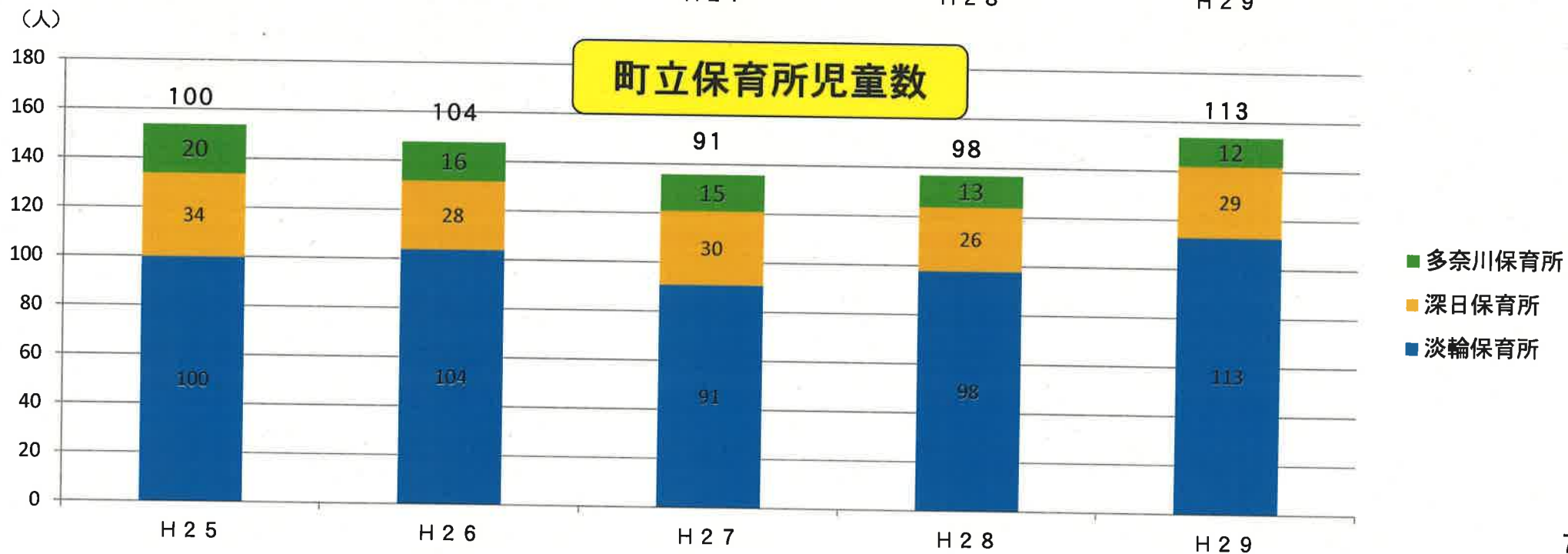
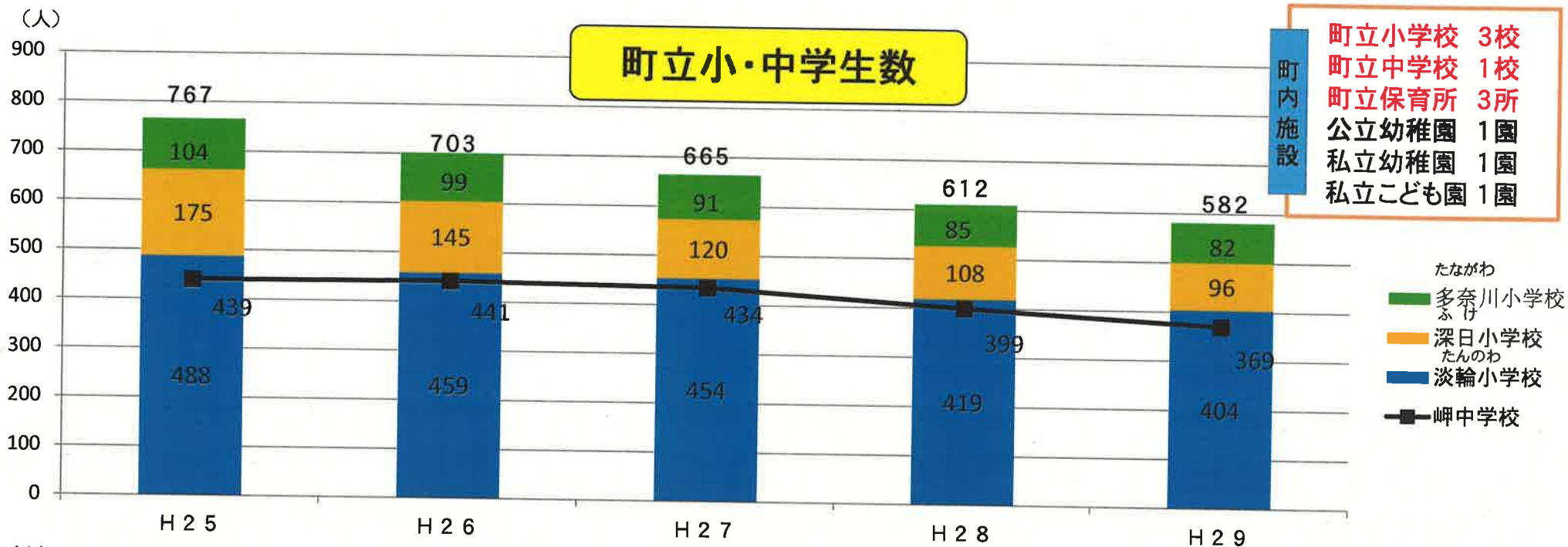


## ◆社会増減の推移◆



## ◆婚姻数の推移◆





## 子どもを取り巻く環境

- 児童数の減少で交流人数が狭くなってきている。
- 兄弟姉妹が少なく縦のつながりが希薄になりつつある。
- 習い事や遊びの変化で、集団で遊ぶ経験が少なくなっている。
- 入学した1年生が学校生活に馴染めない状態(小1プロブレム)が全国で確認されている。



## 保育所

### 保育所児童数の減少で集団活動面に課題

- 施設の老朽化(多奈川・深日保育所)
- 耐震性に不安(多奈川・深日保育所)
- 主要道路に面し、送迎に危険を伴う。(多奈川保育所)
- 緊急車両が通行できない(深日保育所)
- 調理スペースが狭く、衛生面に不安(深日保育所)

行政改革の視点：一般的には保育所の統廃合

保育所の次は小学校？

地域が衰退

学校・保育所を存続してこそ地域が活性化

保育では積極的な連携を奨励

- ・子どもの生活や発達の連続性を踏まえた保育内容の工夫
- ・小学校の子どもや職員間の交流

発想の転換：地域力による保育・教育

統合によらずに小学校を「ひとづくり・地域づくり」の拠点に！

キーワード：「学校に活気」「交流に縦の広がり」「豊かな心の育成」

条件：保育所・小学校保護者の理解

## ねらい・効果

- 集団生活を通じた思いやりの心、協調性やコミュニケーション能力の育成
- 双方の児童が互いの行事に参加することによる体験・教育機会の多様化
- 小学校教諭と保育士の連携強化による多様化
- 多数の職員・保護者の目で児童を見守ることによる安全管理の向上

具体的には、

### 【小学校】

- 耐震化が完了し安全。
- 学校内に子どもの数が増え年齢層の幅も広がることによって学校に活気が増す。
- 幼児と接することにより、やさしい気持ちや心情が育まれる。
- 幼児に頼られることで、年上としての自覚やリーダー性が発揮されるようになる。
- 幼児との交流を通じ、自分の新たな長所の発見や自信につながる。

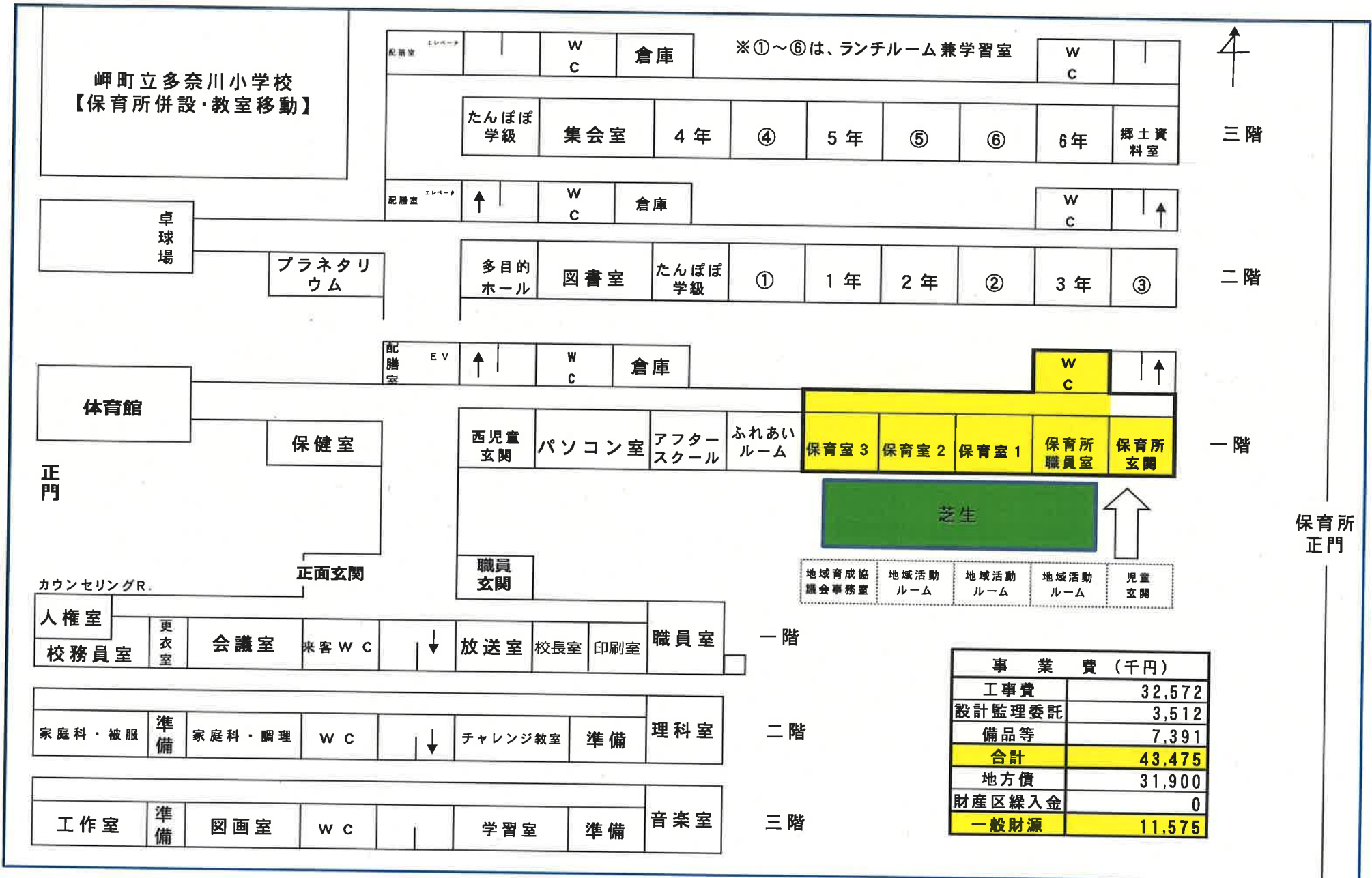
### 【保育所】

- 小学生との交流により、スムーズに学校生活に解け込める。
- 兄弟のない子は、縦のつながりができる。



## 懸念

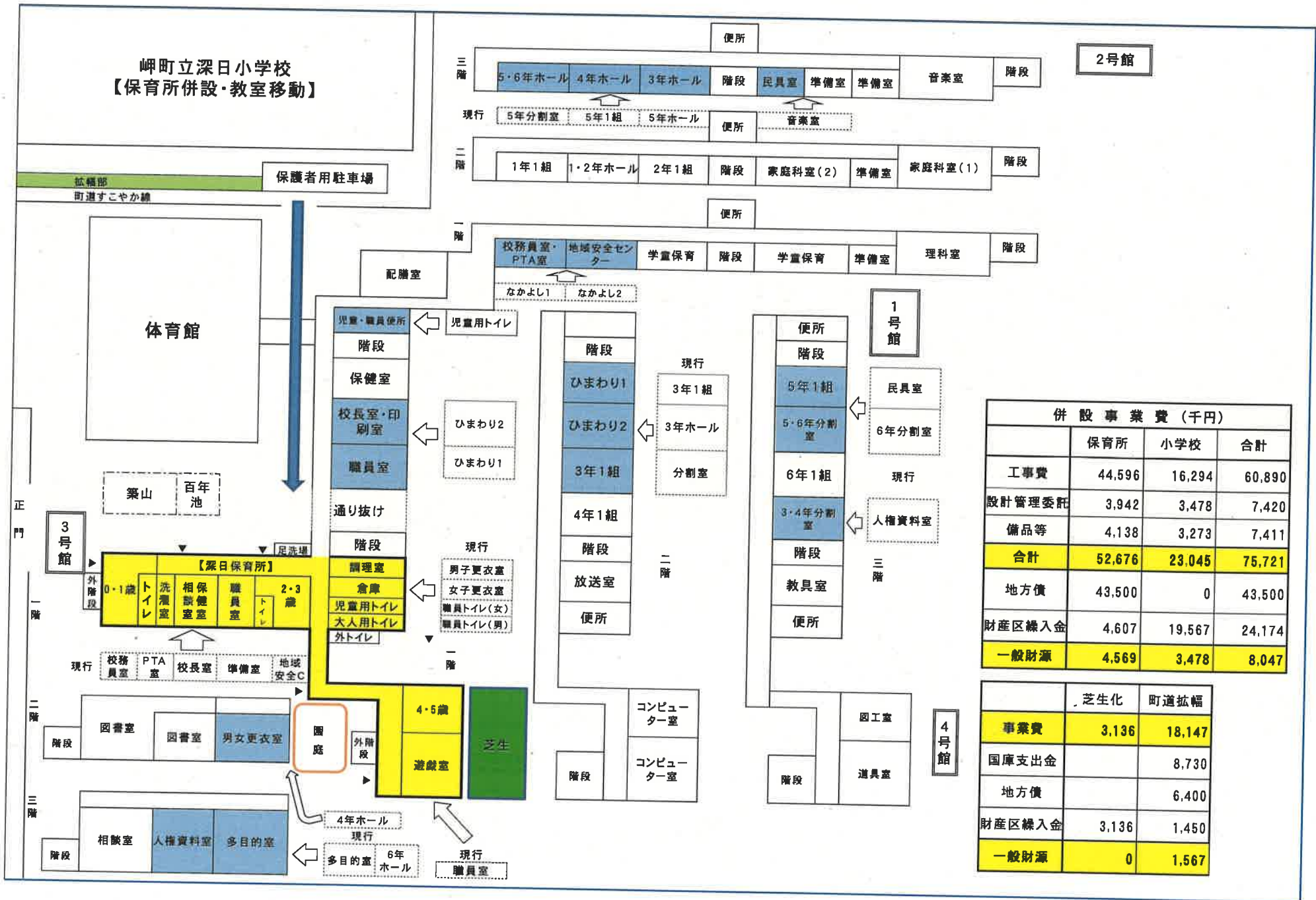
- 遊びエリアが重なり不安。 → ○容易に調整が可能  
グラウンドの一部を芝生化
- お互いの声等で授業(小学校)や午睡(保育所)の妨げにならないか。 → ○容易に調整が可能  
(併設位置も考慮)
- 小学校で使用する教室が減る。 → ○教室の配置換えにより動線を確認。
- 交流やその打合せに時間が取られる。 → ○交流は遊び中心、綿密な計画は不要。
- 保育所利用者の車の出入りが心配。 → ○専用駐車場を確保。  
町道の拡幅
- 保育所給食(自園⇒共同調理) → ○構造改革特区活用。



ふけ  
深日保育所



岬町立深日小学校  
【保育所併設・教室移動】



	保育所	小学校	合計
工事費	44,596	16,294	60,890
設計管理委託	3,942	3,478	7,420
備品等	4,138	3,273	7,411
<b>合計</b>	<b>52,676</b>	<b>23,045</b>	<b>75,721</b>

	芝生化	町道拡幅
<b>事業費</b>	<b>3,136</b>	<b>18,147</b>
国庫支出金		8,730
地方債		6,400
財産区繰入金	3,136	1,450
<b>一般財源</b>	<b>0</b>	<b>1,567</b>

多奈川小学校と保育所の交流事業について

月 日	交 流 事 業
4月初旬	多奈川小学校&保育所職員の顔合わせ
"	多奈川小保対面式
5月	合同火災避難訓練
6月	合同地震津波避難訓練(高学年がリードしてくれ校舎屋上へ)
7月	多奈川小学校サマーフェスタ(地域の方々と保育所も出店参加)
10月	合同火災避難訓練(消防署も交えた訓練)
11月	多奈川小学校学芸会への友情出演
12月	ふれあい餅つき大会(小学校主催で、地域の方や保育所が参加)
1月	昔遊び(地域の方々と小学生・地域の幼稚園・保育所と一緒に)
"	5歳児体験入学(年長児が多奈川小学校の1年生のクラスへ)
"	合同不審者避難訓練(駐在所のお巡りさんを交えた訓練)

☆ 小学校の大休憩時間を利用して奇数月には奇数各学年と偶数月には偶数各学年とふれあい遊びや絵本の読み聞かせ、運動遊びや発表会の練習風景を見学してもらうなど、日々の交流も行ってる。

☆ 毎月2回程度、校長・教頭・教務(小学校)と所長・主任(保育所)が合同会議を行い、行事の打合せや問題点の伝達や報告などを行ない、連携を密にしている。

☆ 多奈川小学校は地域の方々との交流も盛んで、校内に地域の方々の部屋を設けており、保育所児童も地域の方々と交流する機会を設けている。

☆ グランドの芝生は、保育所児と小学生の触れ合いの場となっている。  
また、手入れに関しては、地域のボランティアや長生会、福祉委員会、地域教育協議協議会、PTA、小学校職員、保育所職員など全員で計画し管理している。

深日小学校と保育所の交流事業

月 日	交 流 事 業
4月	深日保育所開所式 3, 4, 5歳児と1, 2年生の交流
5月	合同地震避難訓練
6月	合同不審者避難訓練
"	深日小学校1年生・地域の幼稚園・保育所5歳児の交流
7月	深日小学校3年生と4, 5歳児交流(理科の実験教材で作った車で遊ぶ)
8月	深日小学校学童保育生と4, 5歳児交流
9月	大阪880万人避難訓練
"	深日小学校1, 2年生と4, 5歳児交流(運動会ごっこ)
10月	小学校運動会の合同体操に参加
11月	合同火災訓練(消防署も交えた訓練)
"	深日小学校2年生と0~5歳児交流(おもちゃランドに招待される)
1月	5歳児体験入学(年長児が深日小学校の1年生のクラスへ)
"	合同地震津波避難訓練(国玉神社へ避難)

☆ グランドでの体操の授業中に、遊んでいる保育所児童に声をかけ、一緒に体操したり、理科の授業で作った車で遊びたいという小学生の声で、保育所児童と一緒に遊ぶなど、計画になくても、その時々に応じて交流する機会がある。

☆ 毎月1回程度、校長・教頭・教務(小学校)と所長・主任(保育所)が合同会議を行い、行事の打合せや問題点の伝達や報告などを行ない、連携を密にしている。

## 併設後、メリットはあってもデメリットは見当たらない！

### 【保護者等】

- 小学生がいる保護者は、お迎えが一緒にできると喜んでいる。
- 「かわいくて癒される。」(小学生の保護者)
- 学校から小さい子どもの歌声が聞こえてきて良い。(近隣住民)
- 小学生になっても、気軽に保育士にも相談できる。

### 【保育士】

- 緊急地震速報が入った際に、小学校からすぐに来てくれ、緊急時には心強かった。
- 地域に根ざした小学校で、地域の方や先生方とつながりが持て、保育士として、良い人間関係が築け、新たな縁を結べている。
- 小学校、保育所それぞれの行事に関心を持ってくれる保護者が増えた。

## 【教師】

- 学校に活気が出た。
- 交流することで、盛り上がるし、良い刺激になっている。
- 教師と保育士が「顔の見える関係」となって、入学時の段差解消につながっている。

### (子どもの変化)

- 幼児を温かい、やさしい目で 見守ってくれる児童が増え、思いやる気持ちが自然と身についてきている。
- 合同避難訓練を通じ、困っているときには助けるという気持ちが強くなった。
- 低学年児童も自分がお兄さん・お姉さんのような存在だと思える機会になっている。

ご清聴ありがとうございました

